

この紙のゴール：基準の時点を見て形を選び、場面に合わせて使える / 語群なし。自分の力で形を思い出して書きます。

1 場面合うほうを○でかこもう。

知識・技能

各3点

(1) 留学生に自分のことを話して	I (have kept / kept) this diary since my first year of high school.
(2) 週末に見た映画の話をして	I (have watched / watched) that movie with my brother three days ago.
(3) 休み時間のあと、教室に戻ったら	When I came back, someone (has taken / had taken) my seat.
(4) 新しい図書館の話をしていて	When the new library (opens / will open), we will have waited two years for it.

2 対話を通じるように () に英語を書こう。

知識・技能

各2点

A: I () on this poster since eight this morning.

B: I know. When I arrived at nine, you () the top half.

A: Almost there. We () it by lunchtime.

B: Then let's put it on the wall before the doors open.

3 自分のことを書こう。

思考・判断・表現

2点

「これまで続けていること」を、完了形を使って英語I文で。

4 形が変わると、話し手が何を前提にしているかが変わります。

思考・判断・表現

各2点

教室に来た留学生に「日本にどのくらいいるの?」と聞きたい。どちらも英語として正しい文です。

A How long have you been in Japan?

B How long were you in Japan?

- ① 目の前にいる留学生には使えないのはどちらですか。記号で答えよう。
- ② なぜ使えないのですか。理由を書こう。

解答

1		2	
(1)	have kept	(1)	have been working
(2)	watched	(2)	had painted
(3)	had taken	(3)	will have finished
(4)	opens		

3（解答例） I have practiced the piano every Sunday since I was six.

4 ①は正答が1つ。②は一例で、趣旨が合っていれば表現は問いません

①	B	過去形は「その期間はまだ終わっていない」ことを前提にした形。
②	「過去形は『今はもう日本にいない』ことを前提にした聞き方だから。」（一例）	目の前にいる相手に使うと、「もう帰ったんですね」と言っていることになる。暗記では答えられず、間違えると失礼になる—ここを説明できれば、完了形の芯が分かっている。

採点のめやす

- ・大問1の正解は(1)現在完了・(2)過去形・(3)過去完了・(4)現在形で、4問とも形が違います。「完了形の单元だから全部 have＋過去分詞」と当てにいった答えは(2)(3)(4)が落ちます—返却時にここを1分取り上げてください。
- ・大問1(2)はどの帯にも残します—この单元でただ1つ「完了形ではない」問題なので、ここを落とした答えは手順がまだ入っていません。
- ・大問1(4)は when の節の中なので現在形です。will open と書いた答えは、主節と副詞節の区別がまだ入っていません。
- ・大問2は3語とも語群の並びを空所の順とわざとずらしてあります（順番で当てられないように）。3つとも別の形（現在完了進行形・過去完了・未来完了）になります。
- ・大問2は標準版・発展版に語群がありません。(1)は have worked も可。語群のない版では動詞そのものは問いません—(2)が had finished、(3)が will have painted でも、形（過去完了・未来完了）が合っていれば正解にしてください。
- ・大問3は完了形が入っていて、for / since の使い方が合っていれば内容は問いません。発展版は2文で1つの解答です—2文目は By the time I graduate, I will have played the piano for twelve years. のような未来完了が本命ですが、卒業という基準の時点が読み取れれば will＋原形で可としてください。
- ・大問4は暗記では答えられない問いです。AもBも正しい英文なので、形だけを見ても選べません。②は「今はもう日本にいない」の趣旨が書けていれば表現は問いません。
- ・帯ごとの扱い：学び直し帯は見取り図に現在完了進行形と未来完了の行が無いので、大問1(4)と大問2(1)(3)を外して17点満点で扱ってください。
- ・基礎固め帯・実力帯・入試帯は24点満点です。
- ・発展版は大問1が記入式です。(1) have kept・(3) had taken のつづりで落ちる答案が出ます。(1)は have been keeping も正解にしてください。(3)の took は「戻った瞬間に取られた」意味になるので×—理由を1行添えて返すこと。
- ・大問4を加えて24点構成です。10分で最後まで届かないクラスは、大問3を宿題に回すか、大問4だけを次の時間の導入に使ってください。